

従業員の健康管理を経営戦略に生かす企業として 「健康経営銘柄 2018」に選定されました

熱と暮らしを支える総合熱エネルギー機器メーカーのリンナイ株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：内藤 弘康）は、経済産業省と東京証券取引所が主催する「健康経営銘柄 2018」に3年連続で選定されました。

「健康経営銘柄」は、東京証券取引所の上場企業の中から、社員などの健康管理を経営的な視点で戦略的に実践している企業を「健康経営」に優れた企業として選定し、長期的な視点で企業価値の向上を重視する投資家にとって魅力ある企業を紹介するもので、2015年から実施されています。

また、上場企業に限らず健康経営に取り組む法人を顕彰する制度として、2017年から選定が行われている「健康経営優良法人（大規模法人部門）2018～ホワイト500～」（主催：経済産業省）にも併せて選定されました。



リンナイの取り組み

リンナイでは、グループ倫理綱領や人事部の経営計画書に従業員の健康の保持・増進に関する方針を明文化しています。人事部には専任部署（厚生健康チーム、健康支援室）を設置し、健康保険組合・従業員組合・会社の三位一体で、従業員の健康づくりの活動を進めています。

◆ メンタルヘルス対策

セルフケアセミナー（全社員向け）、ラインケアセミナー（管理・監督者向け）、スタッフケアセミナー（保健スタッフ向け）など、職能レベルに応じたメンタルヘルスセミナーを実施しています。また、ストレスチェック受験率 95%以上を目指した取り組みも進めています。

◆ 生活習慣病対策

糖尿病や高血圧の未治療被保険者に対して、重症化予防指導を行っています。また、スポーツフェスティバルやウォーキングフェスティバルなどのイベントも開催しています。

◆ メタボリックシンドローム対策

メタボリックシンドローム脱出率前年対比 5 ポイント向上を目指し、特定保健指導を 35 歳から実施しています。



従業員組合主催ウォーキングフェスティバル

《本件についてのお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 広報部：052-361-8211（代表）

（注）本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承下さい。